

ロシアのウクライナ侵略を強く抗議し即時停戦と平和を望む 決議

日野市は、東京 2020 オリンピックにおいて、ウクライナのホストタウンとして 2019 年、プレ大会に参加する空手チームを市役所に迎え、私たち市議会議員とも交流し友好関係を結びました。そして、2021 年、本大会前の事前キャンプでは、市内空手道場の子ども達と交流するなど、ウクライナ空手チームの皆様と平和の祭典オリンピックを通して出会い、友好を深めてきました。

今、友人であるウクライナ空手選手、ウクライナ国民は、戦争の真ただ中に置かれています。ロシアによる攻撃で戦火は広がり被害は増大、さらに原子力発電所への攻撃など人命に重大な危険を招き、命の尊厳と生活が脅かされ続けています。

ロシアのウクライナへの軍事侵攻、武力による現状変更は断じて許すわけにはいきません。また、核兵器使用を示唆したことは、被爆国として、核兵器廃絶・平和都市宣言をしている日野市の議会として断じて許すことはできません。

日野市議会は、ロシアが国際法を遵守し、さらに国連憲章の前文に掲げた精神・決意に立ち返り、全ての軍事行動を今すぐ停止し、即時撤退することを強く求めます。また、国際社会には軍事力ではなく、対話と外交により速やかな平和回復、事態の収束に努力することを強く求めます。

以上、決議します。

令和 4 年 3 月 9 日

日 野 市 議 会